

学校統廃合の計画

地域協議会を設置して進める というが……

曾我部博隆市議は、服部俊夫市議に続き、3月12日に一般質問を行い、①学校の統廃合の問題、②「義務教育は無償」といわれるが、さまざまな負担が強いられている内容を紹介しながら、

曾我部 「学校施設整備基本計画」の説明会を行ったが、質疑応答でどのような意見が出たのか。

教育部長 全体説明会に70、千代田58、祖父江138、平和62名の参加があり、「通学距離上限2・5km厳しすぎるのではないか」「まちづくりの核として学校が担ってきた機能の継承を市全体で取り組んでほしい」「(仮称)地域協議会立ち上げの判断基準が曖昧ではないか」「いじめの際に距離を置くことができるようにしてほしい」など、賛成、反対の立場から意見があった。

質疑応答の詳しい内容は市ホームページ「稲沢市学校施設整備基本計画について」からを参照してください。

複式学級 当分の間はない

曾我部 学校再編・統合は複式学級にならないようにするためと強調しているが、自治体独自で教員を採用し回避できるのではないかと。教育部長 私費で教員を配置し、複式学級を回避すること

とは可能だが、適正な学校規模にすることで教育環境を整備していきたいと考えている。

長岡小学校で一番児童数が減少するといわれています。しかし左表のように、当分の間複式学級になることはありません。

愛知県における複式学級の条件 (以下の学級規模が続く場合)

- ①複数学年の児童数が14人以下
- ②小学1年生を含む場合は7人以下

一番少子化が進むといわれている長岡小学校の場合の推計

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R7	児童数	9	10	16	18	12	16	81
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R8	児童数	9	9	10	16	18	12	74
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R9	児童数	4	9	9	10	16	18	66
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R10	児童数	14	4	9	9	10	16	62
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R11	児童数	8	14	4	9	9	10	54
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R12	児童数	10	8	14	4	9	9	54
	学級数	1	1	1	1	1	1	6

地域協議会へ 進む条件は何か

曾我部 小学校の再編・統合にあたっては(仮称)地域協議会を設置するとしているが、どのような場合に設置するのか、何を達成すれば役割を果たすことになるのか。

教育部長 同協議会では学校再編・統合の方向性やスケジュール、学校の設置場所、通学の安全確保策、避難所機能の継承などについて協議する。

地域の合意が得られれば次の段階へ進める。

地域協議会で合意を得られれば次の段階へ進めるというが、何をもちて合意を得たというのか不明です。

また子どもや地域の人の声は聞いていません。これらの声を聞くことが重要です。

曾我部議員は、12年前に小学校の統廃合中止を求めて自殺した大東市の児童の遺書を紹介し、子どもからも学校統廃合の意見を聞くべきだと求めました。

奈良市の鼓阪(つぎか)小学校の児童3人から市議会に学校統廃合に反対する請願が提出され、3月議会で審議されるということです。

複数クラスでいじめはなくなるか

曾我部 1学年複数学級あった方がいじめなどに対応できるという意見があったが。

教育部長 クラス替えだけでいじめが解決されるとは考えていないが、クラス替えにより被害児童、保護者の安心感につながる例もある。クラス替えも対応策の一つと考えている。

いじめは短期的にはクラス替えで対応できることもあるが、子どもの居場所をどうつくっていくのが重要です。

また学校の再編・統合で子どもにストレスがたまり、学校の「荒れ」も心配です。1学年複数クラスにするより少人数学級でひとり一人に行き届いた教育にすることが重要ではないでしょうか。

訂正とお詫び
稲沢民報3月23日号の高額療養費の記事中、最下段の「政府は限度額引き下げ」を「引上げ」に、「むしろ引き上げが必要」を「引き下げ」に訂正しお詫びします。